

ヤスクニ・レポ 291

国境なき医師団

荻野廣己(日本同盟基督教団馬込沢キリスト教会員)

4年ほど前になるか、船橋の街角を歩いているときに勧誘を受け、それから僅かだが定額寄付するようになったものの、活動の実態に目を向けることなく漠然としながら継続している。今少し、「国境なき医師団」とは何か学んで見る。手元には纏まった資料がなくにわか仕立てであるので、ウィキペディアによるところが大きい。郵便ポストには2024夏ユニセフ募金のお願いのDMも届けられている。皆が感じていることだが21世紀になっても生活の安全性は一向に均等にならず、むしろ難民が増加し、落ち着いた居場所が奪われている。そういうところへ同じポストにはある外資系保険会社から「人生100年時代をサポート」との触れ込みで身に覚えはないが「老人クラブ会員」との満100歳までの『安心』が得られるらしいDMも放り込まれていた。

「国境なき医師団」とは米仏の呼称があるが、発祥地であるフランス語では Médecins Sans Frontières (医師団・なし・国境) (MSF) と略称される。英語では Doctors Without Borders だが略称は同一だ。他にも UNOCHA、UNHCR、UNICEF、WHO ほか多くの医療団体がある。

MSF は 1971 年 12 月 20 日、フランスの医師団とジャーナリストのグループによって創設された。我が国ではその前年は初めての世界万博が大阪吹田市を会場として開催され、国の繁栄を祝い、さらなる発展を願って疑わなかった頃である。テーマは「進歩と調和」であった。学生の就職は決まり易く、建築学科同級生らは1、2度面接してすぐに大手など安定した会社が決まるような恵まれた時代であった。しかしこの時代フランスの植民地であったベトナムは 1955 年からの再度の独立戦争が勃発し軍事大国米国の介入によって長引き、1975 年 4 月 30 日のサイゴン陥落まで20年間の長きに亘る戦禍の中にあり、1976 年完全な独立を勝ち得た。一方、ナイジェリアでは 1967 年からの内戦が 1970 年まで続いていた。同国旧東部州のイボ人によるビアフラ共和国としての分離独立戦争であったが、殺害、餓死は凄惨を極めるものであったので、日本国内でも援助活動が広がり、我らも鹿

児島の教会青年会が繁華街でビアフラ募金をしたことがあった。このビアフラに行って医療救援活動をしていた医師群が翌年に MSF を結成した。すなわち第二次世界大戦後も内戦、独立戦争のおさまらない悲惨さの中で全く人道支援として MSF は誕生し、試行錯誤の中で健全な活動を展開してきた。報道活動も重視した。

憲章をかい摘むとこうだ。(1)苦境にある人々、天災、人災、武力紛争の被災者に対し人種、宗教、信条、政治的な関わりを超えて差別することなく援助を提供する。(2)普遍的な「医の倫理」と人道援助の名の下に中立性と不偏性を遵守し、完全かつ妨げられることのない自由をもって任務を遂行する。(3)職業倫理を尊び、全ての政治的、経済的、宗教的権力から完全な独立を保つその任務の危機を認識し、国境なき医師団が提供できる以外には自らに対していかなる補償も求めない。

1999 年にはノーベル平和賞が授与された。活動資金はほとんど民間からの寄付収入となっており、2022 年度は約700万人が寄付し、22.52 億ユーロ(約 3108 億円)との報告、民間は97.1%であると言う。そのうち日本国での寄付は 130 億円であった。日本人個人支援者 41 万 6781 人、一般法人8979社ほか団体1708団体という。会計はその国ごとで収支をし、医療器具、医薬品、送料、スタッフ、医師看護師の給料、ボーナス、募金活動(16.6%)、そして各国の費用支援として搬出している。2022 年3月に MSF 日本の新会長に中島優子氏が就任した。現役の救急医、麻酔医である。札幌医科大学卒、現在 Emory University Assistant Professor。本人曰く、「帰国子女で視野が広いのか高校時代から国境なき医師団に憧れていた」とのこと、努力し明るくよく働く方だ。

設立以来世界中の諸問題の地域において医療活動を実施してきているが、エボックとしては 1975 年エチオピア大干魃における栄養治療、1979 年「ベトナムの船」活動においてジャーナリストの参加、「国境なき記者団」も設立して発展途上国窮状の報道に努める。1991 年湾岸戦争と内乱によって難民発生、イラクのクルド人への援助活動、2000t の物資を扱い 1995 年ノーベル

平和賞受賞のその場でロシア軍のチェチェン市民無差別爆撃の廃止を訴える。2003 年米英軍がイラクバグダッド攻撃下にて現地停留支援、2010 年は第一ハイチ大地震にて 35 万人以上を治療し、2011 年東日本大震災翌日から緊急医療援助活動をし、仮設住宅建設までもその手を広げた。2015 年 10 月 3 日、アフガニスタン北部クンドウズ病院が米軍により空爆、医師と患者 22 名が死亡、医療施設への攻撃は戦時国際法及び国際人道法の侵害であるとして、アメリカ、及びアフガニスタン両国への抗議し、今日も真相究明を求めている。

現在はパレスチナ・ガザでの活動は痛ましい。北部に残る最後の病院の一つアル・アウダ病院が 2023 年 11 月 21 日に攻撃を受け、MSF 医師 2 名及び当病院医師 1 名の 3 名が死亡した。常に病院位置を示す GPS 座標も前日にイスラエル当局と共有している。当病院には 200 名の患者がいるが他の病院とともに必要な治療をできないでいる。国際人道法違反をイスラエルは犯し、キリスト

教国米国はこれを強く支援して止まない。

我が日本国にあり、宗教を手立てにこれを後押しする熱意ある指導者らがあると聞く。非人道であり残忍も甚だしい。イエスは語る。「そのとき、正しい者たちは答えて言うであろう『、主よいつ、、あなたがかわいているのを見て飲ませましたか』 王は答えて言うであろう、『、私の兄弟であるこれらの最も小さい者の一人にしたのはすなわち私にしたのである』と。一椀の水をイエスは評価して下さることはありがたい。一方では恐怖の最中、救いを求めている者に、房の長い着物を身につけながら、彼らに熱湯をぶちまけている者がある。MSF は国家からいかなる宗教からも独立している。無論のこと、キリスト教会からもだ。悲しむ者の涙を拭い、皆が渴望し希求する真の平和を作る戦いに身を挺しているものは誰だ。

2024 年 6 月 21 日奨励

ヨハネによる福音書 3 : 1 ~ 17 (新共同訳)

柴田智悦牧師 (日本同盟基督教団横浜上野町教会)

私たちは、神である主が永遠の目的を達成されるために用いられたと思います。その主のご目的は何でしょうか。人間である私たちに、果たしてそれがわかるのでしょうか。

ヨハネ 20: 31 には「本書の目的」として「これらのことが書かれたのは、あなたがたが、イエスは神の子メシアであると信じるためであり、また、信じてイエスの名により命を受けるためである」と記されています。これは、聖書全体の目的とも言えます。さらに、ヨハネ 3:16 には「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が、一人も滅びないで、永遠の命を得るためである」とあります。クリスチャンは、このみことばを信じて永遠の命を持っており、その命に生かされている人のことです。そして、その命のまま天の御国に入れられ、それは永遠の世界ですから、クリスチャンは地上にいながらすで今、天の御国に生かされている者、天に国籍を持つ者(ピリピ 3:20)とされ、すでに天の御国の住人なのです。

また、「人は、新たに生まれなければ、神の国を見ることができない」(3:3)ののですが、新しく生まれるということは、永遠の命を得るとい

とです。永遠の命を得られるのはイエス様を神の子メシアと信じる人です。そして、イエス様を信じる人はご聖霊によって新しく生まれた人なので、神の国に入れられるために新しい永遠の命をいただいたのです。それはイエス様を信じることで起こるのです。それが証拠に、信じた人は新しいのちに生まれ変わったので、生き方が変わります(1 ペテロ 1:8)。

人は律法によって自分の罪を認め、信仰によってイエス様を信じることで、恵みによって救っていただけます。イエス様がなかなか信じようとしないニコデモに語られたのは、私たちもニコデモだからです。現代に生きる私たちも、なかなか信じようとしません。ですから、イエス様はニコデモに語りながら、私たちに語っておられるのです。

しかし、このニコデモは最終的にイエス様を埋葬しています(19:39)。おそらく密かにイエス様の弟子になっていたのです。主はこうしてご自身の目的を達成されました。私たちも、イエス様をメシアと信じて永遠の命をいただき、主の目的を果たさせていただきつつ、天の御国を目指した生涯を歩ませていただきますように。